

チーム えがお

【学校教育目標：自ら学び 心優しく たくましく生きる児童の育成】
「かしこく」自ら学ぶ子 「やさしく」心豊かな子 「たくましく」やりぬく子



発行者：校長 岡田 達也



～ 園が お かが や き 団 ば る 学 校 団 う え ん だ ん 「チ-ム北川」～

責任をもって「自分にできること」をしよう!



1年生は、16日(金)の午前中に生活科の学習で自分にできることにチャレンジしました。その名も、『お手伝いの会』です。この学習のねらいは、自分の生活をふり返り、自分にできることなどについて考えて、自分の役割を積極的に果たすことです。



この日は、子どもたちのために、年末のお忙しい中にもかかわらず7人の「お手伝い名人」(保護者)さんが参加してくださいました。子どもたちは、玄関掃除、窓ふき、洗濯のグ



ループに分かれて、お手伝い名人さんに教えていただきながら一生懸命にお手伝いに取り組んでいました。そのあと、みんなでサツマイモを使った料理にもチャレンジしました。

お手伝いを終えたあとの子どもたちのうれしそうな表情が、やりきった満足感を表していました。こうした学習を通して、自分の家庭生活をふり返り、自分でできることなどについて考え、自分の役割を積極的に果たそうとする子になってほしいと思います。名人のみなさん、たいへんお世話になりました。

2学期の学校生活をしっかりとふり返り 3学期へ生かそう!



2学期も残すところ、あとわずかです。1番長い2学期も、振り返ればあっという間だったような気がします。学校でも、19日(月)の2校時後半に地区児童会を行い、冬休みや3学期に向けて通学や地区での様子について反省し合いました。

子どもたちは、2学期の初めに各自で目標を立てました。その目標は、どの程度達成することができたでしょうか。この時期にしっかりと反省することで、自分の頑張ったこと、できるようになったこと、そしてまだ努力が不十分だったこと、できなかったことを意識することができます。特に、不十分だったことやできなかったことについては、その理由を自分なりに考え、3学期にできるようにするためにはどんなことをすればよいのかまで、しっかりと考えることが大切です。そうすれば、3学期に意識して取り組むことができるようになります。

ぜひ、ご家庭でもお子さんと一緒に2学期を振り返ってみてください。